

平成14年度

種苗特性分類調査報告書

ロケア
(ロシェア)



平成16年6月

独立行政法人 種苗管理センター

1 対象植物の範囲

本基準(案)の対象植物は、ベンケイソウ科(Crassulaceae)、ロケア属(*Rochea* DC., nom. cons.), コッキネア種(*R. coccinea* (L.)DC.) (syn.: *Crassula coccinea* L.)である。ロケア属はクラッスラ属(*Crassula* L.)とは近縁であるが、花卉の基部が合着する点で区分される。本属には本種の他に *R. jasminea* (Sims) DC. (syn.: *C. obtusa*) や *R. subulata* (L.) Adams. (syn.: *C. fascicularis*)等、3種ほどがあるが、日本では本種のみが栽培される。

本種以外の種の出願があった場合には、本基準(案)適用の可否について前もって検討する必要がある。

本種は南アフリカ原産でケープ半島からブレダスドルプの山岳地帯に自生し、草丈は30~60cm、葉はやや多肉質で、十字対生し、葉柄は無く、互いに基部で合着している。花は茎頂に集散花序をなして多数つく。花冠の長さは4 cm程度、花冠は基部から半分以上が合着し、上部は5裂する高盆状花冠で花柄は無い。

日本では鉢花として栽培されており、5月頃から挿し木を行い、翌年の5~6月に開花し花き市場に出荷される。栽培管理は通常の多年草として扱われる。

2 新規植物特性調査の概要

調査は、当初現地調査を行ったが、開花が不揃いであったため、種苗を入手して八岳農場において栽培調査を行った。

(1) 現地調査

調査年月日

平成14年5月27日~28日

調査者

箱田 直紀	恵泉女学園大学人文学部教授
奥村 勝宏	種苗管理センター品種特性審査官
田島 和幸	種苗管理センター八岳農場品種調査部長
前田 秀樹	種苗管理センター八岳農場品種調査部品種特性調査係長
池田 喜隆	種苗管理センター八岳農場品種調査部品種特性調査係
大野 善之	種苗管理センター八岳農場品種調査部品種特性調査係

調査場所

再興園

長野県諏訪郡原村16092-1

調査品種

在来

バッカス

(2) 栽培調査

栽培期間

平成14年5月28日～平成14年7月31日

調査者

池田 喜隆 種苗管理センター八岳農場品種調査部品種特性調査係

調査場所

種苗管理センター八岳農場

長野県茅野市玉川11401-1

供試品種

在来

バックス

供試品種入手元

再興園(現地調査先)

耕種概要

現地調査において開花が不揃いであったことから、植物体を入手し調査を継続した。

作型 加温施設鉢栽培

鉢 「在来」は5号プラスチック鉢2本植、「バックス」は4号プラスチック鉢1本植。

温度 日中20～25、夜間最低10で管理した。

(3) 調査の所見及び問題点

本基準(案)は、「その他の草本性種子植物」の重要な形質に基づき作成したが、このうち次の形質は、調査項目として取り上げなかった。

品質特性 該当する形質がないため。

環境耐性 定義や調査方法が未確立であるため。

病害抵抗性 調査方法と評価の基準が明確にできないため。

虫害抵抗性 調査方法と評価の基準が明確にできないため。

3 特性審査基準(案)
 (1)特性審査基準(案)

重要な形質	形質	定義	調査方法	状態または区分	階級	標準品種	備考	
草姿	1	草型	開花時における株全体の株立ちの様子	観察	直立	1	バッカス	
					斜上	2		
草丈	2	草丈	地際部から最頂部までの高さ	測定 (cm) 図 - 1	低	3	バッカス	20cm
					中高	5		
草丈	3	株幅	株の最大径	測定 (cm) 図 - 1	狭	3	バッカス	
					中	5		
草丈	4	分枝の程度	株の最大径	測定 (cm) 図 - 1	広	7	バッカス	30cm
					多	5		
茎の形状	4	茎の長さ	地際部から花序分枝部までの長さ(斜上、下垂性のものは伸ばして測定)	測定 (cm) 図 - 1	短	3	バッカス	
					中	5		
茎の形状	5	分枝の程度	摘心後の一次分枝の発生本数	測定 (本)	少	3	バッカス	
					中	5		
茎の形状	6	茎の色	最長一次分枝の中間部の色	観察	多	7	バッカス	
					黄緑	1		
茎の形状	7	葉形	最長一次分枝の中間部に着生する葉の葉身全体の形	観察 図 - 2	緑	2	バッカス	
					帯紅	3		
茎の形状	8	葉先端部の形	葉の先端部の形	観察 図 - 3	紅	4	バッカス	
					その他	9		
葉の形状	7	葉先端部の形	葉の先端部の形	観察 図 - 3	披針形	1	バッカス	
					鋭先形	1		
葉の形状	8	葉縁の形	葉縁の形	観察	長卵形	2	バッカス	
					鈍形	2		
葉の形状	9	葉の横方向の反り	葉の横方向の反り	観察	卵形	3	バッカス	
					その他	9		
葉の形状	10	葉の縦方向の反り	葉の縦方向の反り	観察	全縁	1	バッカス	
					円鋸歯	2		
葉の形状	11	葉の厚さ	葉の中央部の厚さ(葉脈をさける)	測定 (mm)	鋸歯	3	バッカス	
					その他	9		
葉の形状	12	葉の表面の色	葉の表面の地色	観察	内反り	1	バッカス	凹形
					平	2		
葉の形状	13	葉の斑の有無	葉の表面の斑の有無	観察	外反り	3	バッカス	凸形
					薄	3		
葉の形状	14	葉の毛の有無	葉の表面の毛の有無	観察	中	5	バッカス	
					長	7		
葉の形状	15	葉の厚さ	葉の中央部の厚さ(葉脈をさける)	測定 (mm)	狭	3	バッカス	
					中	5		
葉の形状	16	葉の表面の色	葉の表面の地色	観察	広	7	バッカス	
					厚	7		
葉の形状	17	葉の表面の色	葉の表面の地色	観察	淡緑	3	バッカス	
					緑	5		
葉の形状	18	葉の表面の色	葉の表面の地色	観察	濃緑	7	バッカス	
					その他	9		
葉の形状	19	葉の斑の有無	葉の表面の斑の有無	観察	無	1	バッカス	
					有	9		
葉の形状	20	葉の毛の有無	葉の表面の毛の有無	観察	有	1	バッカス	
					無	9		

重要な形質	形質	定義	調査方法	状態または区分	階級	標準品種	備考
花の形状	18	つぼみの色	つぼみの色	測定	JHSカラーチャートの色票番号による		
	19	花序の高さ	最長一次分枝の集散花序の分岐部から先端部までの高さ	測定 (cm) 図 - 1	低 中 高	3 5 7	バッカス
	20	花序の直径	最長一次分枝の集散花序の最大幅	測定 (cm) 図 - 1	狭 中 広	3 5 7	バッカス
	21	花の長さ	花の長さ	測定 (mm) 図 - 4	短 中 長	3 5 7	バッカス
	22	花の直径	花の裂開部の最大径 (反曲したものは平らに伸ばして測定)	測定 (mm) 図 - 4	狭 中 広	3 5 7	バッカス
	23	花冠裂片の形	花冠裂片部の形(合着部分を除く)	観察 図 - 5	披針形 橢円形 卵形 その他	1 2 3 9	バッカス
	24	花冠裂片の先端部の形	花冠裂片の先端部の形	観察 図 - 6	鋭先形 鋭形 鈍形 円形 その他	1 2 3 4 9	バッカス
	25	花冠裂片の反り	花冠裂片の反り	観察 図 - 7	平 外反 外巻	1 2 3	バッカス
	26	花冠裂片の幅	花冠裂片の最大幅	測定 (mm)	狭 中 広	3 5 7	バッカス
	27	花冠裂片の表面の色	花冠裂片の表面の色	測定	JHSカラーチャートの色票番号による		
	28	花冠裂片の裏面の色	花冠裂片の裏面の色	測定	JHSカラーチャートの色票番号による		
	29	花色の褪色の程度	褪色の発生の程度	観察	無又は極少 少 中 多	1 3 5 7	バッカス
	30	花冠筒部の形	花冠筒部の形	観察 図 - 8	筒形 鐘形 壺形	1 2 3	バッカス
	31	花筒部の色	花筒部外面の色	測定	JHSカラーチャートの色票番号による		
	32	花数	開花盛期の最長一次分枝の集散花序の花数(つぼみを含む)	測定 (個)	少 中 多	3 5 7	バッカス
	33	がく片の形	がく片の形	観察 図 - 9	披針形 広線形 倒披針形 その他	1 2 3 9	バッカス
	34	がくの長さ	がく筒の最下部から先端部までの長さ	測定 (mm) 図 - 4	短 中 長	3 5 7	バッカス
	35	がく片の色	がく片の地色	観察	黄 緑 帯紅 紅 その他	1 2 3 4 9	バッカス
早晩性	36	開花の早晩性	半数の株に第1花が開花する時期	観察	早 中 晩	3 5 7	バッカス

(2) 特性審査基準 (案) 参考図

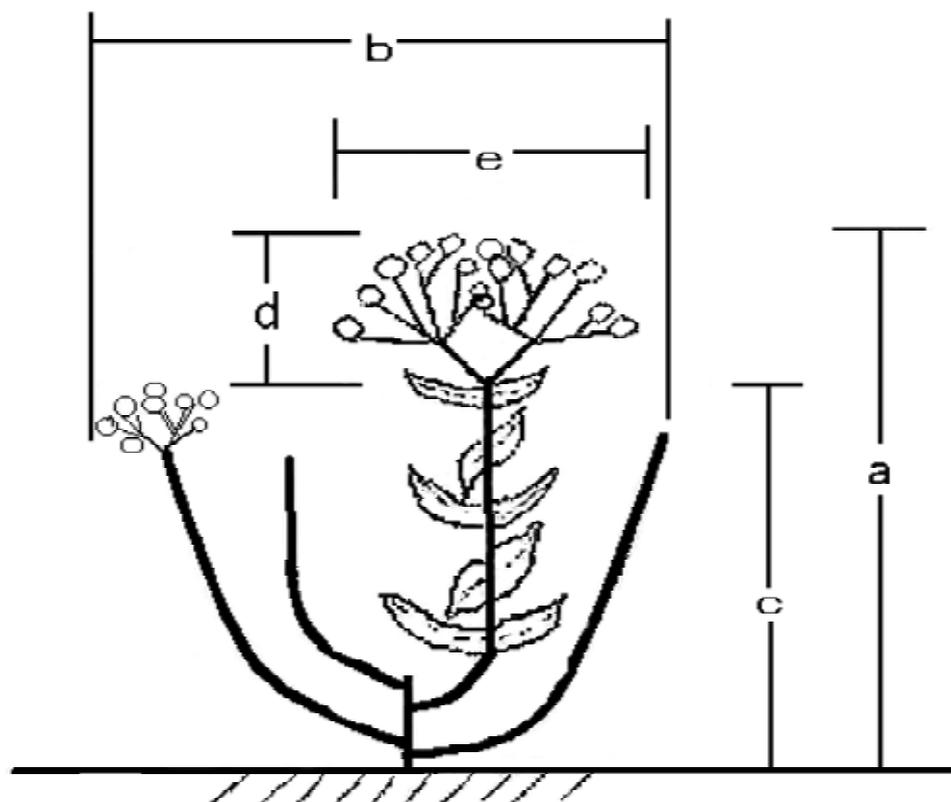


図 - 1 全体図
Fig.1 Plant

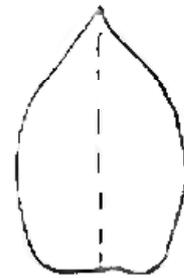
- | | |
|---|---|
| a : 草丈 (形質 2)
Plant:height (Characteristics No.2) | b : 株幅 (形質 3)
Plant:width (Characteristics No.3) |
| c : 茎の長さ (形質 4)
Stem:length (Characteristics No.4) | d : 花序の高さ (形質 19)
Inflorescence:height (Characteristics No.19) |
| e : 花序の直径 (形質 20)
Inflorescence:diameter (Characteristics No.20) | |



1 披針形
1 lanceolate



2 長卵形
2 lanceolate oblong



3 卵形
3 ovate

図 - 2 葉形 (形質 7)
Fig.2 Leaf:shape (Characteristics No.7)



1 鋭先形
1 acuminate



2 鋭形
2 acute



3 鈍形
3 obtuse



4 円形
4 rounded

図 - 3 葉先端部の形 (形質 8)
Fig.3 Leaf:shape of apex (Characteristics No.8)

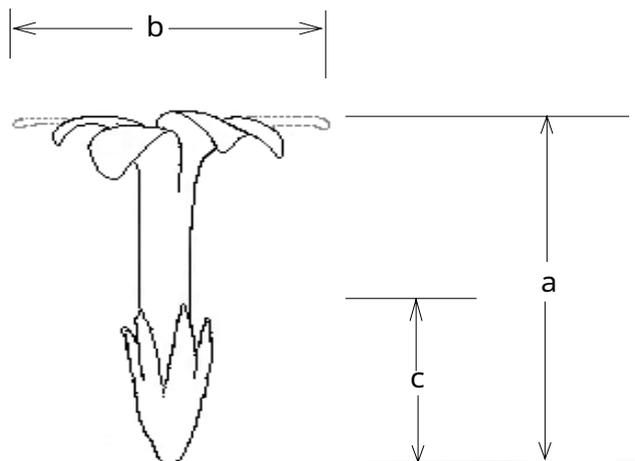


図 - 4 花
Fig.4 Flower

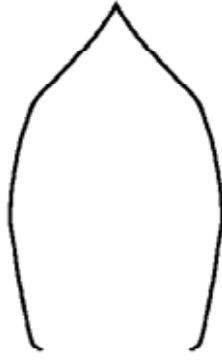
a : 花の長さ (形質 21)
Flower:length (Characteristics No.21)

b : 花の直径 (形質 22)
Flower:diameter (Characteristics No.22)

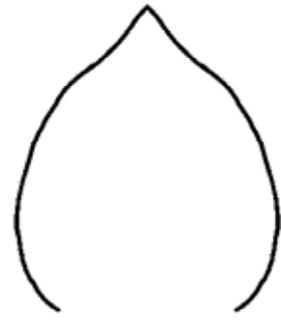
c : がくの長さ (形質 34)
Sepal:length (Characteristics No.34)



1 披針形
1 lanceolate



2 楕円形
2 elliptic



3 卵形
3 ovate

図 - 5 花冠裂片の形 (形質 23)
Fig.5 Petal:shape (Characteristics No.23)



1 鋭先形
1 acuminate



2 鋭形
2 acute

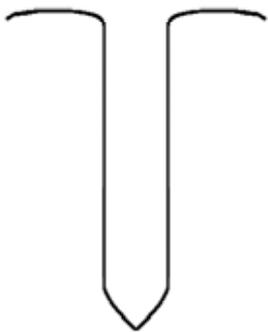


3 鈍形
3 obtuse

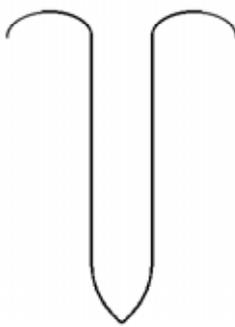


4 円形
4 rounded

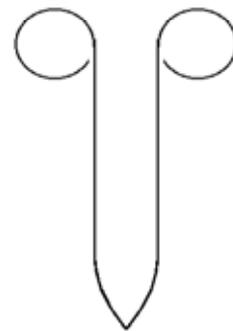
図 - 6 花冠裂片の先端部の形 (形質 24)
Fig.6 Petal:shape of apex (Characteristics No.24)



1 平
1 plane



2 外反
2 recurved



3 外巻
3 rolled

図 - 7 花冠裂片の反り (形質 25)
Fig.7 Petal:curvature of longitudinal axis (Characteristics No.25)

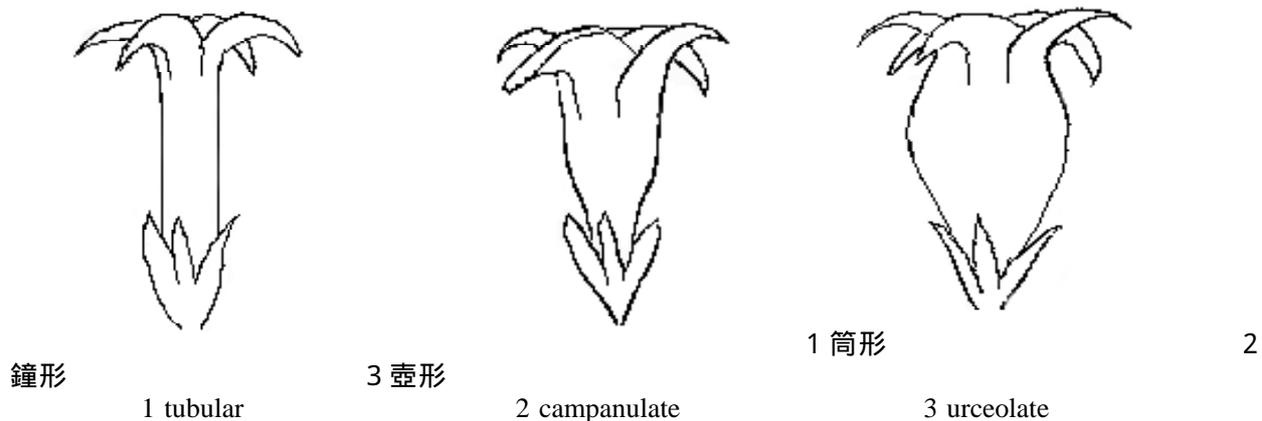


図 - 8 花冠筒部の形 (形質 30)
Fig.8 Corolla tube:shape (Characteristics No.30)

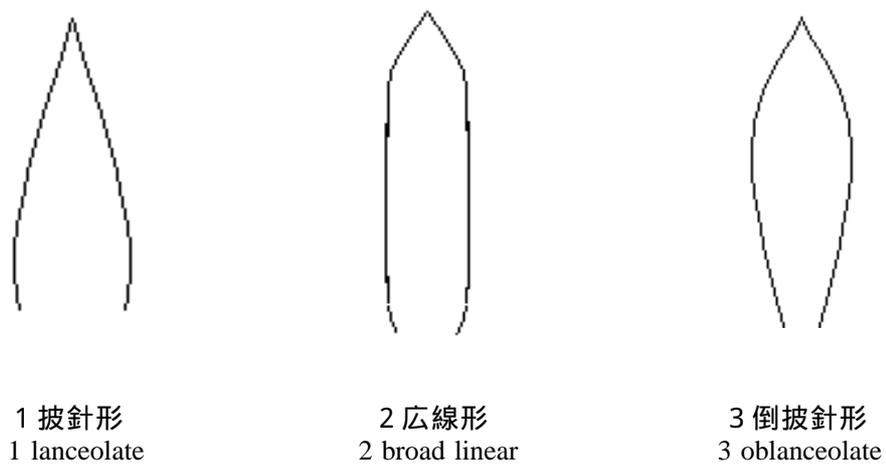


図 - 9 がく片の形 (形質 33)
Fig.9 Sepal:shape (Characteristics No.33)

(3) Table of Characteristics

	Characteristics	State	Note	Example Variety
1	Plant: type	erect semi-erect drooping	1 2 3	Bacchus
2	Plant: height (Fig.1)	short medium tall	3 5 7	Bacchus
3	Plant: width (Fig.1)	narrow medium broad	3 5 7	Bacchus
4	Stem: length (Fig.1)	short medium long	3 5 7	Bacchus
5	Branch: number	few medium many	3 5 7	Bacchus
6	Stem: color	yellowish green green green and red red others	1 2 3 4 9	Bacchus
7	Leaf: shape (Fig.2)	lanceolate lanceolate oblong ovate others	1 2 3 9	Bacchus
8	Leaf: shape of apex (Fig.3)	acuminate acute obtuse rounded others	1 2 3 4 9	Bacchus
9	Leaf: shape of margin	entire crenate serrate other	1 2 3 9	Bacchus
10	Leaf: cross section	concave plane convex	1 2 3	Bacchus
11	Leaf: curvature of longitudinal axis	incurved plane recurved	1 2 3	Bacchus
12	Leaf: length	short medium long	3 5 7	Bacchus
13	Leaf: width	narrow medium broad	3 5 7	Bacchus
14	Leaf: thickness	thin medium thick	3 5 7	Bacchus
15	Leaf: color	light green green dark green others	3 5 7 9	Bacchus
16	Leaf: variegation	absent present	1 9	Bacchus
17	Leaf: pubescence	absent present	1 9	Bacchus
18	Bud: color	JHS Color chart No.		

	Characteristics	State	Note	Example Variety
19	Inflorescence:height (Fig.1)	short medium long	3 5 7	Bacchus
20	Inflorescence:diameter (Fig.1)	small medium large	3 5 7	Bacchus
21	Flower:length (Fig.4)	short medium long	3 5 7	Bacchus
22	Flower:diameter (Fig.4)	small medium large	3 5 7	Bacchus
23	Petal:shape (Fig.5)	lanceolate elliptic ovate others	1 2 3 9	Bacchus
24	Petal:shape of apex (Fig.6)	acuminate acute obtuse rounded others	1 2 3 4 9	Bacchus
25	Petal:curvature of longitudinal axis (Fig.7)	plane recurved rolled	1 2 3	Bacchus
26	Petal:width	narrow medium broad	3 5 7	Bacchus
27	Petal:color of upper side	JHS Color chart No.		
28	Petal:color of lower side	JHS Color chart No.		
29	Degree of discoloration of flower	absent or very few few medium many	1 3 5 7	Bacchus
30	Corolla tube:shape (Fig.8)	tubular campanulate urceolate	1 2 3	Bacchus
31	Corolla tube:color	JHS Color chart No.		
32	Number of flowers of highest pleiochasium	few medium many	3 5 7	Bacchus
33	Sepal:shape (Fig.9)	lanceolate broad linear oblanceolate others	1 2 3 9	Bacchus
34	Sepal:length (Fig.4)	short medium long	3 5 7	Bacchus
35	Sepal:color	yellow green green and red red others	1 2 3 4 9	Bacchus
36	Time of flowering	early medium late	3 5 7	Bacchus

4 特性検定のための栽培方法

- (1) 栽培方法 (長野地方の場合)
- | | |
|-------|-------------------------------|
| 作 型 | 加温施設鉢栽培 |
| 挿し木時期 | 5月。頂芽を4～5 cmに調整し挿し穂とする。 |
| 挿し木用土 | パーライトとピートモスの等量混合。 |
| 鉢 上 げ | 挿し木の4～5週間後、3号鉢に移植。 |
| 定 植 | 10月、4号鉢に1本植え。 |
| 鉢 用 土 | ピートモス7、パーミュキライト1.5、赤玉土1.5を混合。 |
| 施 肥 | 液肥を適宜施用。 |
| 摘 心 | 鉢上げ活着後に1回、頂芽を1 cm程度除去する。 |
| 種苗の入手 | 5月に挿し木した苗を10月頃に入手する。 |
- (2) 供試個体数 1区15株、2反復。
- (3) 栽培上の留意点 温度管理は最低夜温を5とし、日中は25以上にならないようにする。短日植物であるが、温度に敏感で高温により花芽分化に支障をきたすので、花芽分化期には夜温を10以下とする必要がある。花芽分化後(2月以降)は、夜温2～15に管理する。夜温15以上では徒長、ブラインドの発生、花色の乱れを起こすので注意が必要である。
- (4) 調査時期 開花盛期

5 参考文献

- 塚本洋太郎(1984):原色花卉園芸大辞典・養賢堂・P477
- 塚本洋太郎(1994):園芸植物大事典・小学館・2巻 P3069
- THE NEW ROYAL HORTICULTURAL SOCIETY Dictionary of Gardening (1997):4巻 P92
- 週間園芸百科「Flower Oasis」小学館・18号 P10
- 農業技術体系花卉編。(社)農山漁村文化協会・12巻 P655